



保育所だより

令和7年1月31日
桑折町醸芳保育所

昨年は1月1日に能登半島地震が発生し災害からスタートした1年でしたが、今年は寒さが強いものの、今のところ穏やかに1年のスタートがきれているようです。今年は巳年（蛇）です。巳年は脱皮する蛇のイメージから「復活と再生」の年と言われます。また、植物においては種子が動き始める時期、次の生命が誕生する時期など、新しいことが始まる年になるとも言われています。更に、「巳」を「実」にかけて「実を結ぶ」年とも言われるようです。今年の3月で閉所する醸芳保育所ですが、73年間の保育活動で大きな実を結んでの終了となります。そして、新たな「桑折青空こども園」のスタート、切り替え時期にふさわしい干支ではないでしょうか。

さて、保育所では昨年末にインフルエンザや新型コロナウイルス感染症への罹患者が少しずつ現れてきていましたが、年が明けた後、更にその数が増えてきました。1月中旬までの子どもたちの欠席数は平均25名前後で、これは通常の欠席数の2倍の数にあたります（インフルエンザや新型コロナウイルス感染症に限らない発熱による欠席も含む）。1月下旬になり、欠席する子どもたちが少なくなりその数は落ち着いてきましたが、新たな感染症に罹患してしまうお子さんも現れ、安心できる状況ではありません。また、今後ヒトメタニューモウイルス感染症にも十分注意が必要であるという報道もあります。曆的には大寒も過ぎ、これから徐々に春に向かって過ごしやすくなってまいります。保護者の皆様には、今後もお子様の体調管理へのご協力、よろしくお願いたします。

<今月の保育の目標>

0歳児

- 気候や体調に気を付けて元気に過ごす。
- 保育者とのかかわりや、自分の好きな遊びを満足するまで楽しむ。

1歳児

- 身のまわりのことを自分でできた喜びを感じ、自信を持つ。
- 冬の自然を感じながら、雪に触れたり、冬ならではの遊びを楽しんだりする。
- ごっこ遊びなどを保育者や友達と一緒に楽しむ。

2歳児

- 身のまわりのことを自分でできた喜びを感じ、自信を持つ。
- 冬の寒さを感じながらも、自然に触れたり体を動かして遊んだりすることを楽しむ。
- 保育者や友達と言葉のやりとりをしながら、色々な遊びを楽しむ。



<2月の行事予定>

- 3日（月）豆まき会
※天候により変更有り
- 25日（火）避難訓練
- 27日（木）誕生会



<3月の主な予定>

- 3日 ひな祭り
 - 4日 入園前幼保交流会
 - 6日 誕生会
 - 7日 お別れ散歩
 - 13日 お楽しみ給食
 - 17日 避難訓練
 - 25日 修了式（2歳児のみ）
- P T A 総会（書面決議）

< 保育所からのお知らせ・お願い >

【体調不良時の対応について】

保育所でもさまざまな感染症罹患者がみられます。下記のような症状がみられる場合は、感染症の可能性もありますので、登所を控えてください。また、重症化しないためにも、早めの受診にご協力ください。

① 家庭での朝の検温において、37.5度以上の発熱をしている

また、38度以上発熱した場合は、解熱後24時間は登所を控えてください。

② 著しい咳や鼻水が出ている

咳・鼻水を介して、ほかのお子さんに感染する場合があります。

③ 下痢をしている

白っぽい色の便は、感染症の疑いが高いため、特に注意してください。

< 各クラスより >

たまご組



1月は遊戯室で体をたくさん動かして遊ぶことができました。保育室より広いので、ハイハイやつかまり立ち、歩き始めの子にとっては、格好の練習場所になっています。理由はちょっと転倒しても危険な物がなくすぐに遊びだせるし、舞台やベンチなどの高さがつかまり立ちには程よい高さになっているからです。また、遊戯室には滑り台があり担任に上まで抱っこで登らせてもらい滑るスリルを味わうこともできました。保育室ではマットや坂道マットなど

で体幹を鍛えたり曲に合わせて体を揺らしたりして楽しみました。ちなみにたまご組が好きな曲は『むすんでひらいて』で曲がなると泣いていた子も手を振り笑顔になります。2月も、体調面に気を付け自分のやりたい遊びを満足して楽しめるようにかかわっていきたいと思います。



【←遊戯室でのびのび遊ぶ様子↑】

ちゅうりっぷ組



【↑絵本の読み聞かせ】

そうとする意欲を大切にしたいと考え、危険のないようにそばについて見守っています。友達のことを気にする様子も見られ、頭をなでなでしたり、鼻水をふくためのティッシュペーパーを持って行ってあげたりするかわいい姿も見られるようになりました。2月は、雪や氷に触れる機会も作っていきたいと思います。

1月で進級があり、新しいちゅうりっぷ組になりました。1月はじめは、年末年始のお休みもあったので、不安そうな表情も見られましたが、徐々に慣れてきて、笑顔で過ごせる日が増えてきました。遊戯室で遊んだ後は、雪が降らないのをいいことに、ちょっぴり寒くても戸外で遊ぶようにしました。外に出ると気分も晴れるようで、好きなところに行き探索活動が盛んです。滑り台も上手になり、何度も挑戦しています。築山がマイブームの子は、何度も登り降りを繰り返しています。自ら体を動か



【→保育室での一コマ】

すみれ組

1月に進級があり子どもと保育士の人数が増え、ますますにぎやかなすみれ組です。毎日元気いっぱい楽しい日々を過ごしています♪

「おやつをたべよ♪」の歌が大好きでおやつの前にみんなで振り付きで歌っています。「ヨーグルト！トー！」や「ちくわ、わ！」などとてもかわいいです。これからいろいろな歌を歌っていきたいと思います。

寒い日が続き戸外ではなかなか遊べませんでしたが遊戯室やお部屋でマット遊びや音楽に合わせてノリノリで踊り体を動かして元気いっぱい遊ぶことができました。2月も健康に気を付けて楽しく過ごしたいと思っています。

【→保育室でマット遊び】



ゆい組



【↑鬼の角飾り似合うでしょ！】

鬼の絵を飾りボールやお手玉、新聞紙を丸めて作った球を「鬼は～外！」と言って鬼にめがけて投げつけて鬼退治の練習をしています。飾ってある鬼を保育士が持って走り出すと！「ギャーッ!!」「うわあ～!!」と言って逃げ出す子や、勇気を持って鬼に立ち向かう子の姿が見られました。今年最後の保育所の鬼退治！鬼もパワーアップしそうです。(笑)

年末年始の休み明け、生活のリズムを取り戻すのに個人差は見られましたが、保育者や友達と一緒に身の回りの始末に取り組んでいました。好きな遊びでは、遊戯室にハイハイトンネルやマットなどを組み合わせて簡単なアスレチックを設定して、体を十分に動かして遊ぶことができました。

節分に向けて、壁面に



【↑鬼めがけて、えいっ！】

ひまわり組



【↑獅子舞さん怖くないよ！】

「見てー！大きくなったよ!」「飛んでる!」と、大喜びで遊んでいた子どもたち。少し寒くても、たくさん体を動かし、ポカポカになりました。今年度もあと二か月……。最後まで、身の回りのことや、生活のことが、しっかりと身につくよう、教えていきたいと思っています。

ひまわり組に、獅子舞さんがやってきました。少し驚く子はいましたが、事前に絵本で見ていたこともあって、落ち着いていました。頭を噛んでもらうと元気に過ごせるんだって！とお話し、一人ひとり獅子舞に頭を噛んでもらいました。小正月に飾る団子さしは、紙粘土をころころと丸めて、木の枝にさして作りました。健康に過ごせますように・・・と皆で願いを込め、一生懸命作る姿が見られました。天気の良い日には、自分で作った“ビニール凧”を持ち、所庭中を走りました。



【↑お団子上手にできた】

さくら組



【↑友達と仲良くすべり台】

朝の室内遊びでは、友達と一緒にままごとを楽しんだりじっくりとブロックで好きなものを作ったりなど落ち着いて遊んでいます。朝の身支度も自分一人でスムーズに行えるようになったり、準備ができたなら好きな遊びを自分で見つけて遊びだしたり、保育者だけでなく友達に対して自分の思いを言葉で伝えられるようになったりと、大きく成長した一面を感じています。所庭でも近くの友達とかかわったり、仲の良い友達と数人で行動したりと、友達と過ごすことが増えてきました。4月は保育者に甘えに来ることが多かった子ども達ですが、最近は自分一人で好きな遊びを楽しんだり、友達と一緒に遊びを楽しんだりして保育者のそばに来ることが少なくなり、少し寂しくもありますがもうすぐ入園・進級する時期になってきたのだな、と成長も感じています。自分の力で楽しんだり、身の回りのことに積極的に取り組んだり、友達と過ごす楽しさを感じたりしながら、自分に自信をもって残りの保育所の日々を過ごせるようにかかわっていきます。

家庭生活ポイント 「生活リズム」「あいさつ」「読書」・・・より

「読書・・・絵本紹介」

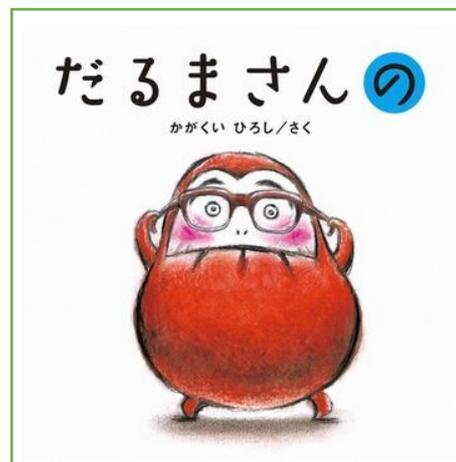
前回に引き続き、保育所で読み聞かせしているおすすめ絵本をご紹介します。子どもたちが大好きな絵本です。ぜひ親子で読んでみてください。



こちょこちょしちゃお!

作 ・ 梅津 ちお

子どもたちは絵本の中で繰り返される「こちょこちょこちょ」を覚え、いっしょに声にだして楽しめます。保育者が「こちょこちょこちょ～」と言って子どもたちをくすぐるので、いつこちょこちょされるのかドキドキの子どもたちです。(ゆり組)



だるまさんの

作 ・ かがくい ひろし

「だるまさんの」というフレーズが繰り返してきて、子どもたちが保育者の声に合わせて体を左右にゆらゆら揺らす姿がとても可愛らしいです。「目」や「手」・・・など体の名前も楽しく覚えています！（すみれ組）